

## 令和5年度 第5回中郷区地域協議会次第

日 時:令和5年8月28日(月)18時30分～

場 所:中郷コミュニティプラザ ホール

### 1 開 会

### 2 報 告

- ・中郷区公共交通懇話会の開催結果について

### 3 協 議

- (1) 自主的審議事項「中郷区型コミュニティバスのあるべき姿」について
- (2) 視察研修について

### 4 その他

### 5 閉 会

#### ○勉強会（非公開）

- (1) 令和6年度に向けた地域独自の予算事業について
- (2) 「子どもの居場所づくり」について

## 第2次上越市総合公共交通計画の概要

資料1  
R5.8.8 中郷区公共交通懇話会

### 1 計画策定の経過（平成30年3月～令和2年3月）

#### (1) 現状調査の実施（調査者数延べ15,081人）

- ① 公共交通に関するアンケート（H30年3月実施。対象：市内在住の16歳以上6,228人。回収数：2,745）
  - ・市民の87.8%が公共交通を「重要」と認識。
  - ・70歳以上の高齢者の外出手段は、自家用車が81.9%、公共交通（鉄道、バス、タクシー）が10.9%。
  - ・免許のない人の外出手段は、家族等による送迎と公共交通がほぼ半々。
  - ・便数、ダイヤ、乗換負担、ルート、運賃等の満足度が低い一方、バス停までの距離は満足度が高い。
- ② 路線バス乗降調査（H30年6月～7月実施。対象：近年調査を行っていない43路線。乗降者数：5,932人）
  - ・バスの利用者は、学生（小中高大）が41.4%で最多、次いで一般が27.6%、高齢者は26.4%。
- ③ 高校生アンケート（H30年12月実施。対象：上越・妙高市内の高校に通学する1・2年生。回収数：3,557）
  - ・公共交通により通学する生徒（冬期）は、鉄道は1,732人（48.7%）、バスは379人（10.7%）。
- ④ 聞き取り調査（町内会長、民生委員、すこやかサロン参加者、地域住民（戸別訪問）、免許返納者や各種団体等から移動実態等について聞き取り。延べ2,847人）
  - ・運転免許を持たない人は、家族や近所の人による送迎により買い物や通院の用を足しているため、バスを利用しないという意見が多かった。一方、バス停までの距離、ダイヤ、ルート等の意見・要望が寄せられた。

#### (2) 地域公共交通活性化協議会において計画策定について審議（H30年6月～R2年3月に計9回開催）

#### (3) 13区の地区公共交通懇話会において各区のバス路線の再編案等を審議（H30年度・R1年度に計42回実施）

#### (4) 地域への説明等

- ① 13区と金谷区の地域協議会への報告（H30年度・R1年度に計33回実施）
- ② 住民・利用者等の意見聴取（町内会長（延べ343人）や住民懇談会（延べ950人）、学校等に説明・意見交換。また、路線バスの乗降調査や戸別訪問等により利用者から意見聞き取り）
- (5) 市議会への説明（H30年7月～R1年12月に計5回、交通政策調査対策特別委員会へ説明）
- (6) パブリックコメント（R2年1月～2月実施）

### 2 計画の背景と目的

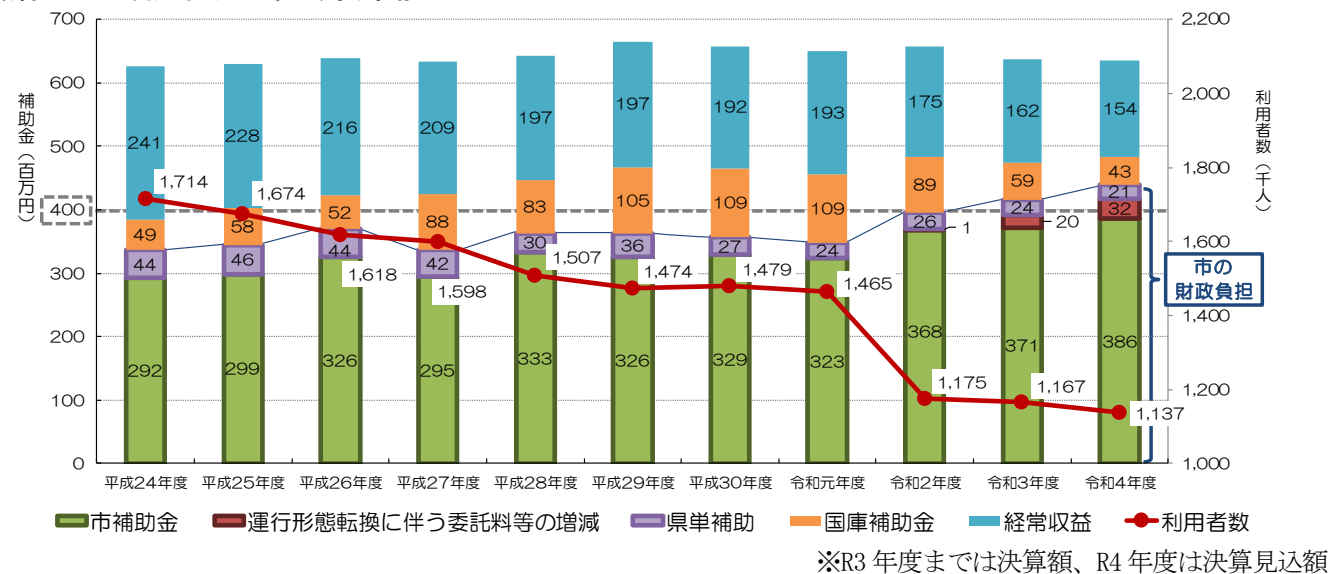
高齢化の進行や運転免許返納の自主返納者の増加に伴い、これまで以上にきめ細やかで利便性の高い移動手段としての役割が公共交通に求められている。

一方、自家用車中心の生活様式や少子化の進行などの要因から、バス利用者数は減少傾向にあり、今後、市の財政負担が更に大きく増加し、公共交通ネットワークの維持そのものに大きな影響を及ぼすことが懸念される。

このような状況の下、市民が利用しやすく、かつ、将来にわたって持続可能な公共交通ネットワークの構築に向け、地域公共交通活性化再生法に基づいて令和2年3月に計画を策定した。

計画の期間は、令和2年度から令和9年度までの8年間としている。

#### <路線バスの利用状況と市の財政負担>



### 3 計画の基本方針及び目標

#### 基本方針1 公共交通により市民の日常生活の移動手段を確保する。

##### 具体的な目標

- ① バス及び市営バスの利用者数の減少率を人口減少率以内に抑制する。
- ② 「市民の声アンケート」において、「バスや鉄道などの公共交通の便がよい」と感じる市民の割合及び、「公共交通の利便性向上」に係る市の取組に対する満足度について、平成30年の調査より向上する。

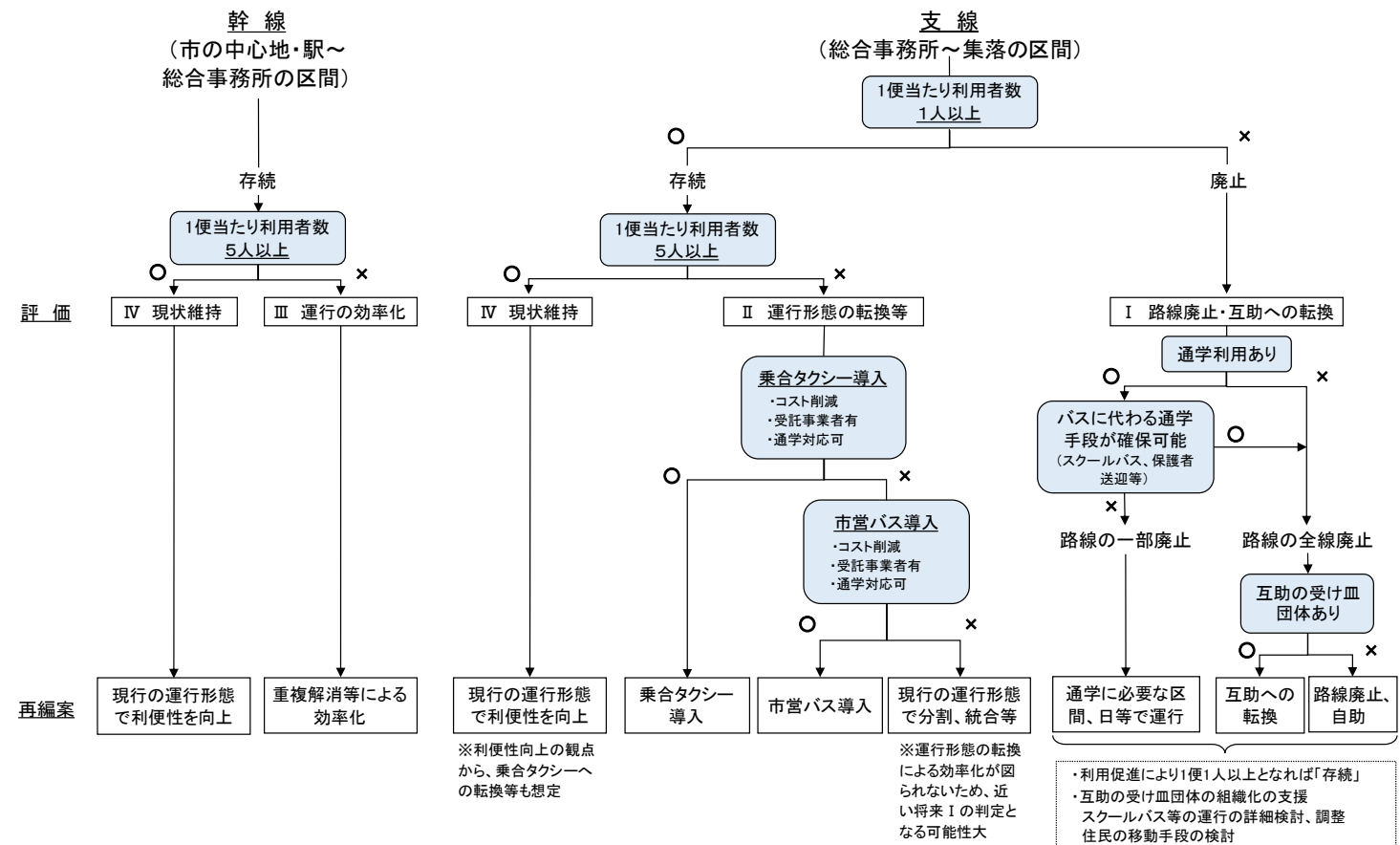
#### 基本方針2 将来にわたって持続可能な公共交通ネットワークを構築する。

##### 具体的な目標

- ① 計画終了時におけるバスに対する市の財政負担を4億円以内に抑制する。

### 4 バス路線の評価と方向性の検討

バス路線について、1便当たりの利用者数（年間利用者数÷年間計画運行回数）を基準に毎年度評価を行う。



※年間の利用者数は事業者（市営バスは市）による実績値とし、年間計画運行回数には、デマンド運行により実際運行しなかった便も含めることとする。  
※廃止評価となった路線の猶予期間における改善策として減便を行う場合、年間計画運行回数は、減便前の数値を用いる。  
※コロナ禍に伴う利用者の減については、今後、一定期間における回復動向を調べた上で再編に当たる。

### 5 後期再編計画の策定について

計画に記載した各地域における再編内容は、計画期間のうち、前期4年間において実施することを基本としている。令和5年度で前期4年間が終了するため、令和5年度末までに後期再編計画（令和6～9年度）を策定する。

#### <策定のスケジュール（予定）>

| 時期         | 主な内容   |
|------------|--|
| R5年 4月～11月 | ・地区公共交通懇話会、地域公共交通活性化協議会において審議<br>・乗降調査、交通事業者と協議<br>・利用者、地域住民から聞き取り、意見交換（※調査や協議の時期・方法等は地域ごとに異なる。） |
| 12月        | ・地域公共交通活性化協議会において計画案の承認  |
| R6年 1月     | ・パブリックコメント   |
| 3月         | ・計画の策定   |

⑩中郷区

■人口(令和5年1月末現在)

|       |        |       |
|-------|--------|-------|
| 総人口   | 3,315人 |       |
| 15歳未満 | 233人   | 7.0%  |
| 65歳以上 | 1,505人 | 45.4% |
| 75歳以上 | 798人   | 24.1% |

■地域の送迎サービス

| No. | 名称      | 運行主体      | 区 間                       | 運行日                  |
|-----|---------|-----------|---------------------------|----------------------|
| 1   | スクールバス  | 市         | 中郷小学校区(通学距離が3km以上)、中郷中学校区 | 中郷小:通年<br>中郷中:12月～3月 |
| 2   | お買い物ツアー | 中郷区さとまる学校 | 中郷区～妙高市内又は上越市内            | 年4回                  |
| 3   | サロン送迎   | 中郷区さとまる学校 | 中郷区内                      | 週3回程度<br>(月・木・金)     |

■バス路線の収支と評価結果

| No. | 路線    | 区分 | 収支等の状況(R4決算見込み) |          |          |      |          |         |                  | 1便当たり利用者数(人) | 平均乗車密度 | 評価結果         |
|-----|-------|----|-----------------|----------|----------|------|----------|---------|------------------|--------------|--------|--------------|
|     |       |    | 経常費用(千円)        | 経常収益(千円) | 経常欠損(千円) | 収支率  | 国県補助(千円) | 市補助(千円) | 年間利用者数(人)        |              |        |              |
| 1   | 岡沢ルート | 支線 | 9,241           | 480      | 8,761    | 5.1% | 1,346    | 1,536   | 2,405<br>(4,421) | 0.9<br>(1.8) | -      | I路線廃止・互助への転換 |
| 2   | 関山ルート | 支線 | 6,174           | 482      | 5,691    | 7.8% | 1,574    | 1,954   | 1,811<br>(4,141) | 0.9<br>(2.1) | -      | I路線廃止・互助への転換 |
| 合計  |       |    | 15,415          | 962      | 14,452   | 6.2% | 2,920    | 3,490   | 4,216<br>(8,562) | -            | -      |              |

※年間利用者数及び1便当たり利用者数における()内の数値は、平成30年度の利用者数

■利用の実態(乗降調査)

| No. | 路線    | 【参考】1日当たりの運行便数(便) |     | 1日当たりの利用便数(便) |     | 1日当たりの利用人数(人) |    |    |     | 利用の特徴                                   |
|-----|-------|-------------------|-----|---------------|-----|---------------|----|----|-----|---|
|     |       | 平日                | 土休日 | 平日            | 土休日 | 平日            | 一般 | 学生 | 土休日 |   |
| 1   | 岡沢ルート | 10                | 0   | 5             | 0   | 13            | 6  | 7  | 0   | ・朝は通学利用あり<br>・朝・昼間は通院利用が主<br>・夕方は利用が少ない |
| 2   | 関山ルート | 8                 | 0   | 6             | 0   | 14            | 8  | 6  | 0   | ・冬期間の朝は通学利用あり<br>・朝・昼間は通院利用が主           |

※令和5年1月調査から ※一般/学生の区分は乗降場所等からの推計

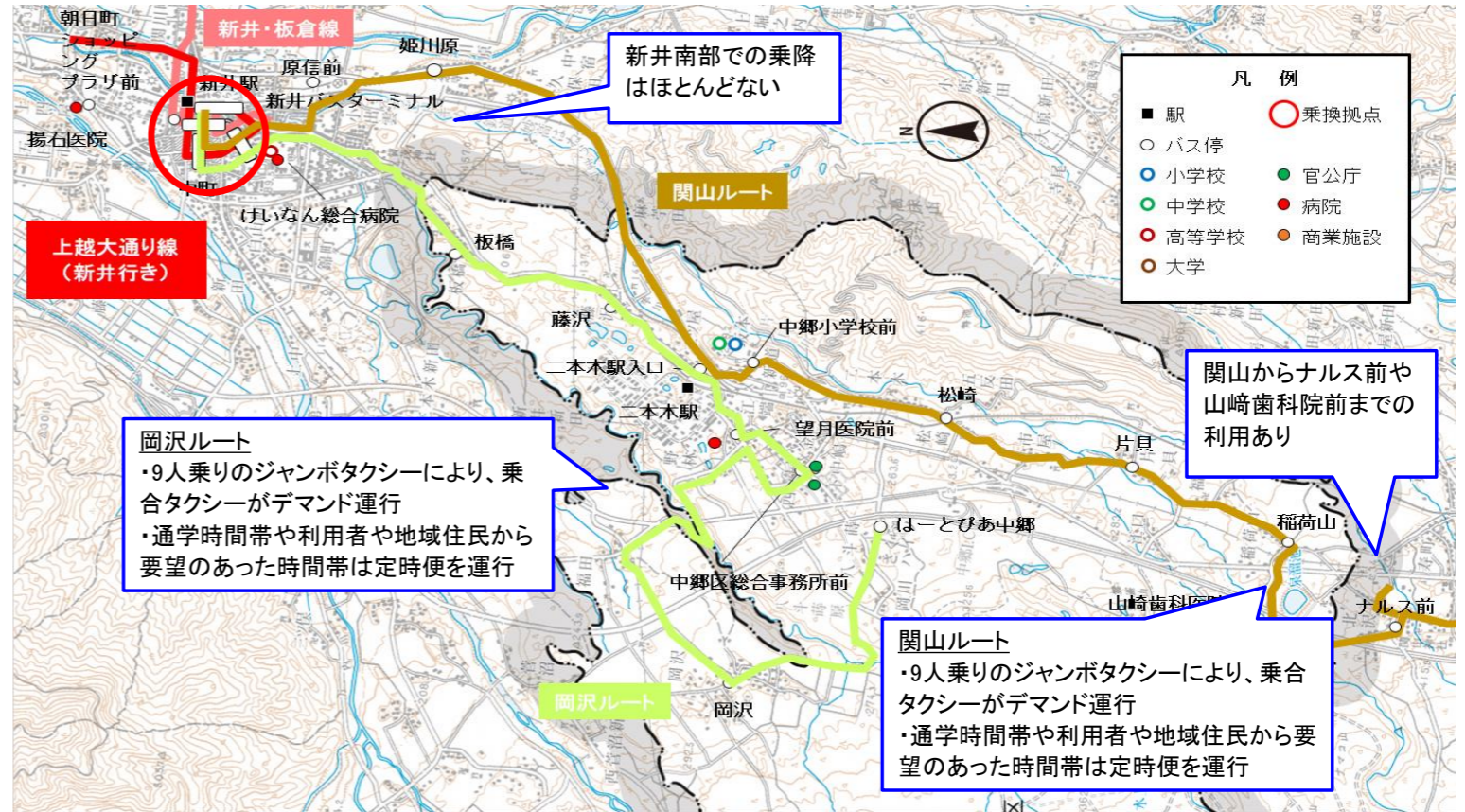
■再編の方向性

| No. | 路線名   | 区分 | 主な再編時期 | 再編の方向性  |
|-----|-------|----|--------|---|
| 1   | 岡沢ルート | 支線 | R7年4月  | ・令和5年10月から令和6年9月までの1年間において利用促進策を実施。評価結果が改善しない場合は現行の乗合タクシーを廃止し、地域にとって必要な輸送手段を検討する。<br>↓<br>地元住民団体等による互助による輸送 など<br>利用促進策・・・総合事務所だよりでのPR、地域独自の予算による「つなげるコミュニティ区内巡回ツアー運営事業」を実施 |
| 2   | 関山ルート | 支線 |        |   |

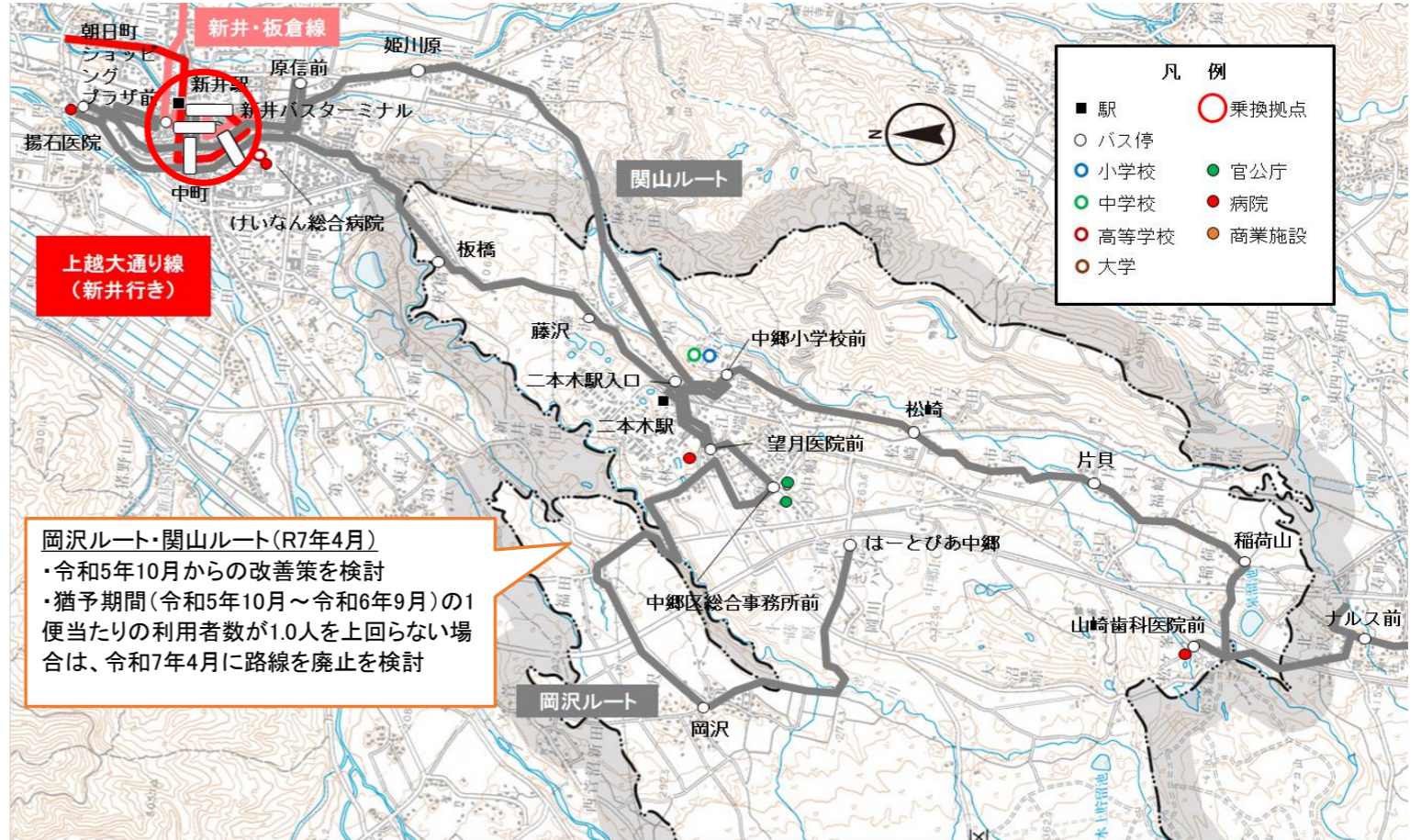
※幹線と支線の乗換拠点は新井バスターミナル

資料2  
R5.8.8中郷区公共交通懇話会

■再編前



■再編後



中郷区地域協議会 委員視察研修実績（平成27年度～）

| 年度      | 平成27年度   | 平成28年度  | 平成29年度  | 平成30年度  | 令和元年度                                       | 令和2年度   | 令和3年度   | 令和4年度  |
|---------|--|---|---|---|---|---|---|--|
| 月日      | 平成27年11月25日<br>(水)                                       | 平成28年11月9日<br>(水)   | 平成29年11月1日<br>(水)                                     | 平成30年11月1日<br>(木)                               | 令和1年10月31日<br>(木)                           | 令和2年11月24日<br>(火)                             | 令和3年11月9日<br>(火)                                      | 令和4年11月18日<br>(金)  |
| 行先      | 見附市、市内小泉   | 長野県生坂村、千曲市  | 長岡市、十日町市  | 大島区、牧区、JAえちご上越農協                                | 中郷区内  | 中郷区内  | 高田駐屯地、中郷区内  | 長野県小布施町  |
| 視察した施設等 | ①見附市清掃センター<br>②上越市汚泥リサイクルパーク                             | ①生坂村役場<br>②生坂村農業公社<br>③JR東日本姨捨駅   | ①子育ての駅ぐんぐん<br>②ギルドハウス十日町                              | ①(農)菖蒲生産組合<br>②(農)みずほ<br>③妙高はねうまカントリーエレベーター     | —   | ①雪郷base<br>②雪郷ロッジ<br>③日曹二本木工場                 | ①駐屯地記念館<br>②駐屯地厚生センター<br>③区内通学路危険箇所                   | ①小布施周遊バス<br>②小布施町散策<br>②小布施町役場                           |
| 内容      | ①焼却処理に代わる新たな手法（微生物による分解処理）の導入について<br>②し尿及び浄化槽汚泥の再利用等について | ①高齢者の生きがい作り「おじさま倶楽部」について<br>②農業後継者確保の取組及び農産物の直売・加工について<br>③スイッチバック方式の駅である姨捨駅の状況について | ①長岡市の子育て支援制度や取組み等について<br>②多様な人たちが集う住み開きの古民家シェアハウスについて | ①②集落営農の法人化の経緯、現在の運営について<br>③新設されたカントリーエレベーターの視察 | 自主的審議事項の現地視察で夕日ヶ丘の状況確認と台風19号による区内の被害箇所の状況確認 | ①②雪郷プロジェクトの取組について視察<br>日曹二本木工場の最新の事業状況等について視察 | ①②高田駐屯地視察<br>③さとまる学校で確認した通学路の危険箇所情報の共有                | ①バス運行体験、運行状況の視察<br>②住民ぐるみの景観づくり視察<br>③まちづくりに関する行政の取組について |
| 備考      |  |   |   |   | 津南町への視察を予定していたが、台風21号による津南町での被害により中止        | コロナ禍のため区内での対応とした                              | コロナ禍のため区内での対応とし、関山演習場の視察を希望したが演習訓練中につき日程調整できず高田駐屯地に変更 |  |